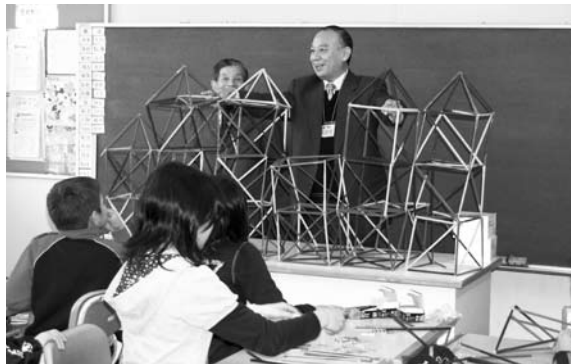


まちの話題

2/19
(金)

地震に強く、 高く、美しく

地震が起きたときの建物の倒壊は怖いですね。どうしたら地震に強い建物になるのかを市内の小学生（写真は翼小学校5年生）が学んでいます。高浜市の建築耐震研究会の講師からいのちを守る家の「たいしん」などを受講した後、各班に分かれて、ストローとクリップで実際に建物の骨格を作り、地震への強さを確認しました。



2/25
(木)

バルーンアートに 驚き楽しむ

1本の風船を「あっ！」という間に目の前でキリンや犬の形にしてしまうバルーンアートのボランティアのおじさん2人に吉浜北部保育園の園児たちはビックリ。一人ひとりに作ってくれた作品をお互い見せ合いました。きっと心に残る思い出となったことでしょう。

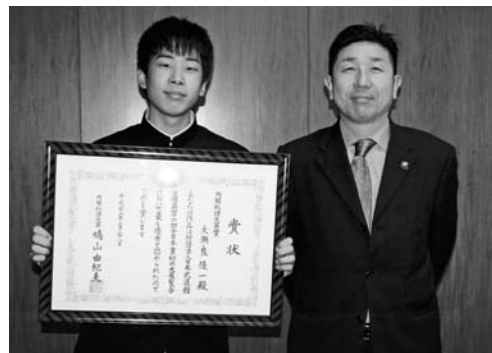


3/9
(火)

お見事です 書道日本一 大瀬良優一くん

～内閣総理大臣賞受賞を市長に報告～

地区選考から全日本書初め大展示会席書大会へと駒を進めた大人から子どもまで約3,500人の書道の達人を相手に、内閣総理大臣賞を受賞した大瀬良優一くんが、その喜びを市長に報告しました。「まだまだ、他の大会などにもチャレンジしたいと思います。」と今後の抱負を語ってくれました。



3/12
(金)

「僕らがここで学んだ証」 完成

港小学校の平成21年度卒業生の卒業記念が校舎の壁に取り付けられました。

卒業生らは1年生の入学式から6年生の修学旅行まで、それぞれの学年の出来事を9枚1組のタイルに描き、学校での思い出として残しました。

いつの日か、この卒業生が我が子に「この作品はお父さん、お母さんが残したものだよ。」と伝える日まで大切に残されることでしょう。

